

# U-Home

U-Home

# だより

〒708-1222  
岡山県津山市西中 329-1

株式会社 **U-Home**

TEL 0868-36-4372

FAX 0868-36-4498

✉ u-home@mx1.tvt.ne.jp

第 68 号

あけまして  
おめでとう  
ございます。

2018



昨年は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も、皆様にご満足いただけるサービスを心掛ける所存でございますので、より一層のご支援を賜りますよう、社員一同心よりお願い申し上げます。

私事ですが、年が明けた1月1日にととう還暦を迎えました。

日本の伝統的な暦である干支（えと）は「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」という十干と、「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」という十二支を組み合わせで使います。組み合わせは全部で「60」通りあります。

今年の干支は、十干が戊（つちのえ）十二支が戌（いぬ）、すなわち「戌戌（つちのえ・いぬ）」ということです。私が生まれた年が「戌戌」でした。60年経って干支が一回りしました。60年で干支が一巡して元の暦に還ることから「還暦」と呼ばれるようになりました。

暦が新しくなることから、「生まれ変わった」という意味と、昔のこと「暦が一巡するほど長生きした」という意味で還暦のお祝いをするようになりました。

よく「赤いちゃんちゃんこでお祝いした。」という話を聞きます。古来、赤は魔よけの色と考えられ、赤ちゃんの産着は赤とされていました。そのことから生まれ直した還暦にも赤を用いる風習になりました。私は息子たち家族が「赤い鯛」で祝ってくれました。

今までは思ってもみなかったことですが、還暦間際になり身体的、能力的な衰えを感じております。特に仕事面で、今までこなしていた仕事量を全然消化できなくなったことに啞然としております。そろそろ引退を考える時期になったかと思っておりましたが、せっかく生まれ変わったのだから、もう少しだけ頑張らなきゃと決意しているところです。

今年の日本経済はいったいどうなるのでしょうか？経済学者たちによれば、今年も好調に推移し緩やかな景気拡大が続くということです。今回の景気拡大は、昨年戦後二番目に長い「いざなぎ景気」を抜きました。2019年1月まで続けば、2002年2月から73か月続いた「戦後最長の好景気」を抜くということです。思い返してみれば確かに、随分前から「今年は緩やかに景気が回復するでしょう。」という言葉聞き続けているような気がします。

安倍首相によれば、大企業の収益が好転すれば賃金が上昇し個人消費が拡大する、そしてその効果が中央から地方へ、大企業から中小企業へ拡大するはずなのですが、全然その効果を感じられないでいます。

景気拡大局面でなんの恩恵も感ぜず、景気後退の時のみ苦しみを感ずるなんてことのないように、今年は何らかの明るい兆しがあれば良いかと願っております。

昨年末から非常に寒く、すっきり晴れない日が続いています。全国的にも天候不順で、昨年からは野菜の不出来や価格の高騰を招いています。それもこれも、昨年10月22日から23日にかけて通過した「台風21号」から始まっているのではないかと考えています。

台風21号は、ほかの地区に住む人には何でもない台風でしたが、<sup>さんろく</sup>那岐山麓に住む者にとっては悪夢のような台風でした。14年前の「平成16年台風23号」が再来した思いでした。14年前は那岐山麓ばかりでなく、非常に広範囲に暴風に見舞われましたが、今回は局地的でいわゆる「広戸風」が吹き荒れました。「平成16年台風23号」はこの地方では50年に一度、いや100年に一度の大災害と言われました。それがたった13年でまたこのような暴風です。

台風が上陸するまでほとんど弱体化することなく近づく様子を見ると、本当に地球の気象は狂ってしまっていると感じざるを得ませんでした。

10月16日に台風21号は、日本の真南フィリピンの東で発生しました。この時期になると太平洋高気圧は弱くなり、高気圧の縁を進む台風はふつう日本のはるか南を通過して行きます。しかし今回は違っていました。「大型で非常に強い」勢力のまま真つすぐ上がってきました。上陸直前になり、950hPaと「強い」勢力になりましたが、逆に大きさは「超大型」になりました。日本沿岸部でも海水温は非常に高温であることがうかがえます。

普通の勢力の台風なら、このような軌跡を通る台風では広戸風は吹きません。実際、紀伊水道の真南の時点でも風は吹いていなかったから、今回は吹かないと思っていました。予想に反して、昼過ぎから風は吹き出しました。午後2時を過ぎると最大瞬間風速は20mを超え出しました。午後5時をには30mを超えました。長い夜の始まりです。

午後9時頃からは40mを超えだしました。40m超の防風は翌日の午前2時ごろまで、20m超の風は午前3時まで続きました。奈義町にある気象庁の記録計では、最大瞬間風速の最大値が46.7mでした。風が吹き抜けるような地形のところでは、これよりはるかに強い風が吹いたことでしょう。

途中何度も停電しましたが、その都度数分後には復旧しました。しかし、有線テレビの線がどこかで断線したらしく、当日の衆議院議員選挙速報が始まって間もなく、まったく映らなくなってしまいました。翌日の昼前まで直りませんでした。テレビが映らない時間がこんなに



もつまらないものか、改めて知った次第です。一部の地域では停電が翌日まで継続したところがあるとか、それに比べれば明るいただけでもずっとましでした。

今回の広戸風で特筆すべきは、暴風の時間の長さや雨の多さでした。暴風で家全体はうなりを上げました。昭和56年の耐震基準以前のたいていの2階建て建物は、かなり揺れたことだと思います。雨は風の吹き始めから終わりまで、12時間以上ほとんど止み間なく降り続けました。平均的には時間雨量3mm～4mmでした。暴風を伴った雨は壁を駆け上り、軒裏や柱や窓などにある髪の毛ほどの隙間でさえ容赦なく侵入しました。瓦と瓦の重ね部分や葺き止め部分の隙間からも大量に侵入し、天井に漏りました。

翌朝からが大変でした。修理依頼の電話が鳴り続けました。最終的には180件超の修理依頼となりました。屋根瓦の飛散などの急を要するものの応急処置は、約2週間ほどで済ませましたが、一部の業種については、とうとう昨年中に完了することができませんでした。仕事の減少により瓦職人も非常に少なくなっていますが、特に雨樋とスレートの職人が不足しており、復旧が遅々として進んでいないのが現状です。まだ完了していないお客様には大変ご迷惑をおかけして申し訳ございませんが、今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。



温暖化が進み台風がますます大型で強力になってくるかもしれません、また今回のような大災害が毎年のようにやってくるかもしれません。なんとかそうならないように願わずにはられません。この冬は「ラニーニャ」の影響で厳冬になる予想です。確かに非常に寒い日が続いています。はたして今年はどうなるのでしょうか？商売柄こんなことばかりが気にかかるのでありました。

## ぶらりおがやま その5-1

### 津山駅～鶴山城跡

津山駅周辺の整備が数年前から進められていましたが、どうも完成したようです。家に居ても退屈だったので、元日に久しぶりに津山駅周辺に出かけてみました。

旧バスターミナルが有料駐車場となっているのでそこに車を停めました。



駅前さまの国道は工事中も何度も通っていたから、様変わりしている様子は見ていました。しかし、改めて駅前に降り立ってみると何ともオシャレになっています。



バスの乗り場も、駅出入口正面にあり、行き先別の乗り場になっています。以前のようにどのバスに乗ろうか選別する必要がなくなりました。



出入口から右側を見ると、以前津山南小学校の入口にあったSLを綺麗に塗装して展示していました。その手前にはお侍さんの姿の銅像が立っていました。

箕作阮甫（みつくりげんぼ）さんと言うらしい。阮甫さんは津山藩の医者で、藩主の参勤交代に随行し、外国語を勉強して様々なほんやく翻訳に従事し、後に幕府がばんしょしらべしよ番書調所く東京大学の前身の総長格に任命されたという立派な人らしい。名前も業績も初めて知った次第でした。



一昨年前『津山まなびの鉄道館』という施設がオープンしました。「旧津山扇形機関車庫」を中心とする鉄道に関するいろいろな展示と憩いの施設の様です。

津山まなびの鉄道館には専用の無料駐車場があります。しかしそれでは面白くないので徒歩で行くことにしました。国道53号線を岡山方面に行きます。総距離は500mくらいだと思います。100mあまり進んだ所で左にとり、裏路地を進んでも良いのですが、200mほど真っすぐ進むと「さくら会館」さんの前を通ります。



さくら会館の1階は『のんびりカフェ』（土・日・祝は休み）となっており、市民の憩いの場となっています。地域の人たちが持ち寄った、野菜や手作りの惣菜そうざいやお菓子、いろいろな小物類など様々なものが非常にお安く販売されています。昼時にはうどんやカレーなどの食事をする事ができます。コーヒーや紅茶などはセルフサービスで150円/1杯です。

## ユーホーム提供お正月特別企画

のんびりカフェで昼食をとられた方に『コーヒー・紅茶』を1杯プレゼント!

※さくら会館及びユーホームに縁もゆかりもない方でもかまいません。昼食が終わってからお店のお姉さんに「ユーホームコーヒーを下さい!」と教えてください。(100杯限定)  
お車でお越しの方は20mほど駅よりに専用無料駐車場があります。

土・日・祝日はお休みなのでお間違え無く!

津山駅の方面に来られた方は、ぜひ一度ご来店ください。トイレのみのご利用もOKです。